

レジメン番号	0434	レジメン名	VR-CAP(週2回)(点滴)
登録診療科	血液内科	使用薬剤	ベルケイド、リツキサン/リツキシマブ BS、 エンドキサン、ドキシソルピシン、プレドニゾロン
がん腫	悪性リンパ腫	インターバル日数	21日

【投与量・投与スケジュール】

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者投与量	Day1 ( / )	Day4 ( / )	Day8 ( / )	Day11 ( / )	…21	Day1 ( / )
ベルケイド(Bor) 1.3mg/m <sup>2</sup>	点滴	mg	↓	↓	↓	↓	3週間を 1コース	↓
リツキサン/リツキシマブ BS 375 mg/m <sup>2</sup>	点滴	mg	↓					↓
エンドキサン(CPA) 750mg/m <sup>2</sup>	点滴	mg	↓					↓
ドキシソルピシン(DXR) 50mg/m <sup>2</sup>	点滴	mg	↓					↓
プレドニゾロン(PSL) 100mg/m <sup>2</sup> (減量可)	経口	mg	Day 1~5					Day 1~5

(支持療法)

※1 Day1 経口剤あり

A) パロノセトロン 0.75mg または B) グラニセトロン 1mg	静注	○ を mg	↑					↑
---	----	-----------	---	--	--	--	--	---

【当日の投与方法】

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
①ベルケイド	3mg	生食 1.2mL	皮下注
②リツキサン/リツキシマブ BS	100mg	生食 初回：1mg/mLに希釈 2回目～：1~4mg/mlに希釈	※2 下記参照/輸注ポンプ
	500mg		
③エンドキサン	100mg	生食 250mL	60分/点滴
	500mg		
④ドキシソルピシン	10mg	生食 100mL	15分/点滴
	50mg		
⑤	パロノセトロン	生食 20mL	静注
	または グラニセトロン		
⑥プレドニゾロン(PSL)経口	5mg		経口

【Day1】

投与間隔≫ (メインルート/持続) (側管) (側管/静注) (側管/15分) (側管/60分) (側管/5分)

投与順番≫ ⑦※3 → ② → ⑤ → ④ → ③ → ① → 終了

【Day4,8,11】

投与間隔≫ ※3 ⑧ (15分/点滴) ① (側管/5分) ※3 ⑨ (5分/点滴) 終了

【備考】

※1 リツキサン/リツキシマブ BS 投与前、解熱鎮痛剤及び抗ヒスタミン剤の予防投与を行う

※2 初回投与時、最初の30分は50mg/hで開始し、患者の状態を十分観察しながら、  
注入速度を30分毎に50mg/hずつ上げて、最大400mg/hまで速度を上げることができる。

2回目以降の投与速度は下記のいずれかを選択可能 (リツキシマブ BS は(2)を選択不可)

(1)初回投与時に発現した副作用が軽微であった場合、100mg/hで開始し、その後30分毎に100mg/hずつ上げて、  
最大400mg/hまで上げることができる。(1mg/mlに希釈しているときのみ選択可能)

(2)臨床的に重篤な心疾患がなく、初回投与時に発現した副作用が軽微であり、かつ投与前の末梢血リンパ球数が  
5,000/μL未満である場合、90分で投与 (最初の30分：投与量の20%、その後60分：投与量の80%)

※3 ⑦メインルート：5%ブドウ糖 250mL (VR-CAP 投与終了後抜針) ⑧生食 100mL ⑨生食 50mL